



関町小通信

平成30年4月6日
練馬区立関町小学校
学校だより 4月号

平成30年度の出発に際し

離任の御挨拶

前校長 福岡 勤

トパーズ色の木漏れ日、萌黄色の草木の芽吹き、耳に心地よい野鳥のさえずりなど、今、まさに“春爛漫”の時季となりました。皆様におかれましては、ますます御健勝にてお過ごしのことと存じます。

さて、私ごとではございますが、この3月31日をもちまして、関町小学校を最後の学校として定年退職いたしました。3年前の4月の着任時に「学校改革・改善の精神をもち、保護者・地域の皆様方と共に、より一層の教育活動の充実に取り組み、全ての子供たちの知・徳・体を育てまいります」また、「生きる力の土台を成す学びの基礎・基本の徹底を図り、21世紀に生きる子供たちが『習得』した学びの力をさまざまな場において『活用』(転化)できる力の育成とともに、自ら主体的に『探究』していく力の育成にも力を入れて取り組んでまいります」と、この巻頭言の場所を借りて御挨拶をさせていただきました。どこまで実現し、実感していただくことができたか、いささか不安ではありますが、この3年間、お約束したことを胸に本校の学校経営に精一杯取り組んでまいりました。

一番の思い出として真っ先に思い浮かぶのは、一昨年度、たくさんの保護者・地域の皆様と教職員が丸丸となって取り組んだ開校60周年を記念する行事や諸活動です。時間・空間軸のつながりにて、本当に多くの方がこの関町小を支えてくださっていることに改めて気付かされました。

この4月からは、教育相談を中心とする仕事と校種・対象を変えた大学教育に関わる仕事に携わらせていただくことになりました。私のこれまでの3年間の感謝の気持ちをお伝えして、離任の御挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

よろしくお願いいたします

校長 加園 正子

この度、福岡勤校長の後任として、昭島市立富士見丘小学校よりまいりました加園正子(かそのまさこ)です。伝統ある関町小学校に着任いたしましたことを大変嬉しく思っております。前任の福岡校長先生をはじめとする教職員と、保護者・地域の皆様とが築かれた関町小のよき伝統を引き継ぎ、本校教育の一層の充実をめざし、精一杯の努力をしていきたいと考えています。どうぞ、よろしくお願いいたします。

お子さんのご入学・ご進級おめでとうございます。教職員一同心よりお祝い申し上げます。今年度は、91名(3学級)の新1年生を迎え、全校児童623名(18学級)で新学期をスタートしました。また、今年度新設したことばの教室にも、新しい先生を迎え、新たな関町小のスタートになりました。

始業式を迎えた子どもたちは、新しい担任の先生や友達との出会いに胸をワクワクさせ、眼差しには光が満ちあふれていました。夢・希望・未来...4月は、どんな言葉もふさわしく輝く季節です。今日の子どものやる気に満ちた表情を大切に、明るく楽しい学校をつくってまいります。今までと同様にご理解・ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

今年度も、本校の4つの教育目標の実現を目指して教育活動をすすめてまいります。

思いやりのある 子ども (重点目標)
じょうぶな 子ども
ねばり強い 子ども
考える 子ども